

## 地域貢献（平成27年度）

### 主な地域貢献活動（ ）は平成26年4月～27年3月末活動例・実績数

#### 各種団体との連携事業

名称	内容
大阪市住之江区役所・住吉区役所・西成区役所との連携協定	地域の拠点として、地域の課題について大学と自治体が一体となって取り組むことで、相互発展を目指す（都市防災協議会、受託事業等）
西成情報アーカイブネット企画運営事業	西成区と連携協定をもとに、貴重な大学保有のアーカイブを基礎に、西成区内に作業、展示スペースを運営。「集める」、「伝える」、「学びあう」をベースに、史料収集・発信している。フォーラム・ワークショップ（1回）、前年度に発行した副教材を用いた、小学校への出張授業（6校12コマ）を実施した。また西成区政90周年記念冊子の「西成区の歴史」頁の編集を行った。2015年度の地域資料のアーカイブ化作業は約8,500点である。
（公財）大阪市博物館協会との包括連携協定	本協定のもとに進める事業を「博学連携」と位置付け、大学と複数の博物館が教育・研究・地域貢献などの分野で恒常的かつ広範囲に連携活動を実施（博学連携講座、キャンパスメンバーズ制度）
西成プレーパーク事業調査業務	2014年度の調査業務に引き続き、「プレーパーク事業業務」を受託し、将来的な常設実施に向けて、前年度の調査に基づき検証や調査、研修を実施した。（モデル実施計58日/延べ参加者数2,866人）また、地域から選出された委員で構成する実行委員会や検討会議、人材研修を実施した。（人材研修3回）

#### 公開講座

名称	内容
文化交流センター講座	大阪駅前第2ビルに設置している文化交流センターで年間を通じて公開講座を実施（夏期講座・防災講座・専門家講座など 63講座/2,764人）
公開講座「大阪落語への招待」	「大阪落語」の第一線で活躍する落語家を講師に迎えて実施する学生向け授業を、一般にも開放（授業14コマ/受講者数130人（延受講者数1,355人））
三大学連携事業（大阪市立大学・大阪府立大学・関西大学）	大阪都市圏に立地する三大学が相互交流を推進するため締結した包括連携協定に基づき実施する公開講座（「いのち・くらし・まちを守るちから—日常からつながる自助・共助のしくみ—」 1講座/141人）
市民医学講座	医学部主催「現代人と病気」というテーマのもと、病気と医療について解説する公開講座（「女性のライフサイクルと健康問題を考える—女性ホルモンとの関連を中心に—」「長寿の法則～心筋梗塞にならないために～」など 10講座/1,408人）
近鉄文化サロン共催講座	（株）近鉄百貨店との文化事業実施に関わる協定に基づき、実施する共催講座（「萬葉集に親しむ」「じっくりと味読する源氏物語」など 35講座/1,160人）
市大・朝日 うめきたライフサイエンス塾	平成27年1月からスタートした、分野をライフサイエンス系に特化した朝日カルチャーセンターとの共催講座。うめきたグランフロントにある本学の健康科学イノベーションセンターを会場として開催している。（「こころの健康を守る」「小児アレルギー疾患の最新研究」など 12講座/375人）

#### 小・中・高との連携

名称	内容
市大授業	大学における授業の雰囲気や学内の様子を体験する模擬授業（「羅生門」～教科書を、うたがえ。～」「対称性が同じってどういう意味？」など 13講座/1,033人）
先端科学研修	市教委との連携協定に基づく、高校生向け公開講座（「元素の性質と周期律」など 3講座/179人）
中学生サマーセミナー	大学コンソーシアム大阪主催事業。中学生向けの夏季講座（「冷やす！」 1講座/27人）
高校化学グランドコンテスト	本学、大阪府立大学、読売新聞大阪本社主催。高校生が化学実験の研究成果や発表の力を競うコンテスト（65チーム/640人）
小学校への出張授業	大学の資源を活かし、近隣地域の小学校への出張授業を実施。（7校15コマ）授業だけでなく、小学校教員との研究交流も実施している。